100周年迎える新執行部 発足

清新の常議員50人

副会長 田村、荒井、篠原昭氏

母校創立一〇〇周年を明年にひかえ、関西大学校友会の清新にして活力のある新執行部が誕生した。その第一回常議員会が三月八日午後五時半から大阪駅前・第一生命ビル十二階の好文クラブで開かれ、副会長に田村徳夫（再）荒井広（再）篠原昭三（新）の三氏が選出され、顧問、参与の役員も決まった。これにより新執行部は一〇〇周年記念事業、募金の完遂にむけて力強い活動を開始する。

一月二十六日の臨時代議員会をうけて、樫本会長の指名を受けた常議員・監事選考委員会（荒井広委員長以下十七人）が慎重な人選を進め、二月末、会長に答申し、新常議員、新監事が委嘱された。

第一回常議員会の席上、荒井選考委員長は「今期執行部に課せられた最も重要な任務である母校創立一〇〇周年記念事業実施のための募金、その他の諸活動の完遂にむけて、清新にして活力をもつ執行部を選ぶということを基本方針とし、いろいろの角度からみて記念事業に協力願える人材の登用とともに、執行部の若返り、企業経営者のワクの拡大を前提として選考作業を進めた」と報告した。

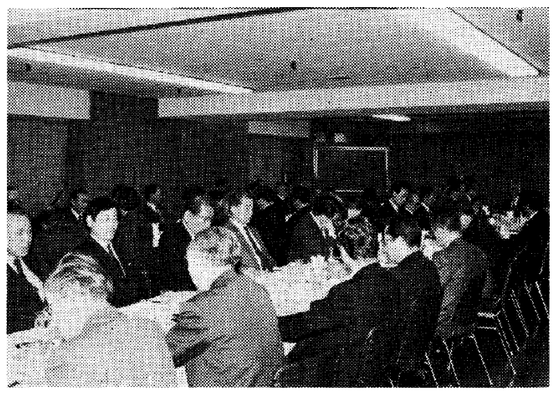
新常議員五十人の構成は、再任三十九人、新任十一人、卒業期別では昭和十年代五人、二十年代二十二人、三十年代二十人、四十年代三人の配分となった。

監事は寺西武氏を再選、木村吉治、畑下辰典両氏を新任した。

副会長の人選は樫本会長ら七人の選考委員の協議により、田村、荒井、篠原の三氏が常議員会に推薦され、満場一致で承認された。

理事長として長い間尽力され、校友会のために何かとご協力をいただいている久井忠雄・学校法人関西大学理事長を顧問に委嘱。参与は前期からの十一参与に加え前代議員会議長、植垣幸雄氏が委嘱された。

新執行部の総務、事業、広報、組織、財務の五部への常議員の分属は正副会長が協議して決め、第二回常議員会（三月十九日）で発表、各部は正副部長を互選する。

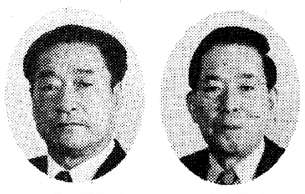

第1回常議員会であいさつする樫本会長

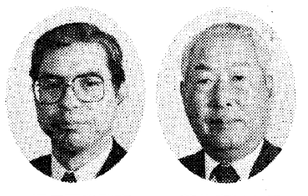
顧問に久井理事長

顧問には会則により、役職上、大西昭男・関西大学学長の委嘱が決まっているが、さらに、昭和二十七年、母校に奉職、専務理事、理事長として長い間尽力された、久井忠雄・学校法人関西大学理事長を顧問に委嘱。参与に加え、田村吉治・畑下辰典両氏を新任した。

篠原昭三副会長　久井忠雄顧問

木村吉治監事　植垣幸雄参与


寺西　武監事　田村徳夫副会長


畑下辰典監事　荒井広副会長

新役員の顔ぶれ

（五十音順・敬称略）

顧問

大西　昭男（昭22専2国＝昭26京大文＝）関西大学・学長

久井　忠雄（昭6大法）学校法人関西大学・理事長

参与

芦田　定男（昭18大政）大阪女学院短大講師

植垣　幸雄（昭11専2法）弁護士

寒川　喜一（昭8専1法）寒川労働コンサルタント所長

菊久池　博（昭8専2法）㈱近畿相互銀行相談役

佐々木砂夫（昭27院修法）大阪府議会議員

西村治三郎（大14専商）神戸トヨペット㈱代表取締役会長

松村　睦鴻（大15大法）UCC上島珈琲㈱近畿東支社顧問

三島　律夫（大11専商）関西大学第一高等学校名誉校長

矢野　文雄（昭9大法）ヤノシゲ㈱取締役社長

安富　敬作（昭7大政）弁護士

山崎　敬義（大14大法）弁護士

吉田鹿之助（大13専法）㈱東洋現像所顧問

副会長

荒井　広（臨16専2法）税理士

篠原　昭三（昭29院修法）大阪府南河内府民センター所長

田村　徳夫（昭18大法）弁護士

監事

木村　吉治（昭32学1法）弁護士

寺西　武（昭24大法）大阪府議会議員

畑下　辰典（昭27学2経）公認会計士、税理士

常議員

有福　健（昭28院修法）関西大学経済・政治研究所事務長　再

井口　守和（昭41学工電）東洋自動車学校代表取締役　再

井阪　喜子（昭24大法）泉大津市教育委員　再

井村　昌利（昭26学1経）㈱ステーションパーラー代表取締役　新

泉田　康規（昭29学2新）大阪府立職業サービスセンター所長　再

一軸　浩幸（昭33学1法）弁護士　再

上田　保雄（昭20専1経）鹿島建設㈱大阪支店次長兼神戸営業所長　再

上原　洋允（昭32学1法）弁護士　再

植田　喜一（昭29学2経）司法書士　再

江田　直介（昭31学1法）㈱千里保健医療センター常務理事　新

岡田　誠一（昭34学1商）㈱オカダ代表取締役　再

片野総一郎（昭24専1経）㈱カタノ代表取締役会長　再

片山　久江（昭44学1法）弁護士　再

神戸　善弘（昭33学2経）永和商事㈱専務取締役　再

木村　功（昭22専1商）公認会計士、税理士　再

岸田　勲（昭27学1経）大阪府知事室長　新

北尾都之介（昭23大経）北尾商店　再

北村信二郎（昭33学2法）兵庫県総務部地方課長　新

倉谷　精一（昭19専1商）取締役営業本部長　再

倉永　悦雄（昭31学1経）㈱トーメンハウジング大阪支店長代理　再

西庄　俊三（昭38学2法）大阪市西成区役所税務課長代理　再

坂本悠貴雄（昭31院修英）関西大学文学部教授　再

澤　勲（昭42院博電）関西大学情報処理センター　再

篠原　茂一（昭27学1法）関西大学年史資料編集室　再

新美　健治（昭37学1経）㈲太洋レコード関西代表取締役　再

田口　義行（昭27学1法）OBCミュージックセンター代表取締役　新

高田　明（昭23大法）近畿通関㈱相談役　再

土田庄太郎（昭32学1新）㈱菊屋取締役社長　新

鶴田　武（昭17大経）㈱ツルヤ商店代表取締役　再

出口　賢二（昭35学1経）㈱宝塚出口組専務取締役　再

土肥　忠幸（昭32学1経）寝屋川市市民生活部長　再

徳山　喜昭（昭29学1商）富士金属プレス工業所代表取締役　再

富田　淑郎（臨16専2商）京都観光物産㈱代表取締役専務　再

鳥居　康三（昭35学1商）㈱エス・エヌ・ジー代表取締役　新

中上　光雄（昭23専2商）大阪国税局北税務署署長　再

中村　良介（昭35学2法）大阪国税局南税務署副署長　新

永見　英次（昭29学2法）豊中市企画部長　新

橋本　栄次（昭30学1商）㈱はしもと取締役社長　再

伴　義孝（昭38学1商）関西大学文学部教授　再

東浦　栄一（昭26学1商）東浦自工㈱取締役社長　再

福永　利一（昭28学1経）福永商工㈱代表取締役　再

藤井　拓蔵（昭39院修機）関西大学工学部助教授　再

宝田　重幸（昭34学1法）関西化成㈱取締役社長　再

町　彰義（昭33学1法）弁護士　新

丸岡　武（昭32学2法）㈱セールスプロモーションロビー代表取締役　再

宮崎　幹大（昭25学1政）国際パトロール警備保障㈱取締役　新

藪内　正明（昭35学1法）㈱やぶ内時計舗代表取締役専務　新

山本　守昭（昭28学2商）税理士　再

横山　茂昭（昭29学1経）横山産業㈱代表取締役　再

和田　孝文（昭31学1新）徳成寺住職　再

◆大阪府人事異動（一月一日付）

【次長級】

▽企業局参事＝空港会社へ＝（土木監理課長）福家一行（35法）

【課長級】

▽地方課参事＝河内長野市助役へ＝（府民文化室長代理）近藤正男（36法）▽財政課・人事課参事＝河内長野市役所＝松本進一（37法）▽堺府税次長＝北府税課税二課長＝森本道定（28商経）

副会長の略歴

田村　徳夫氏

前副会長、法学部一年生で高文司法科試験に合格、現在、弁護士。関大法曹会幹事長。昭和十八年卒業生の「千里山十八会」代表幹事。大阪弁護士会副会長・司法修習委員など歴任。

荒井　広氏

前副会長、大阪国税局徴収部長をつとめ、国税秀麗会の会長でもあった。現在、税理士。昭和四十二年からの常議員で財務、総務部長を歴任、各種規定を整備した。

篠原　昭三氏

前総務部長、現在、大阪府南河内府民センター所長、大阪府庁秀麗会相談役（前会長）、大阪府下関大自治体職域懇談会代表世話人。両組織を軌道に乗せた。新制学部卒業生としては初めての副会長。

蓋世の気概を期待

関西大学学長　大西　昭男

新しくわが校友となられた皆さん、おめでとう。学生としての諸君を送り出すことは少しばかり淋しい。しかし、わが校友としてお迎えすることを心強く思います。いま各界各層で十九万余の先輩校友が活躍中です。その先輩たちの働きあったればこそ、わが関西大学は今や私学の雄として押しも押されもせぬ地歩を占めることができています。新しい戦力を加えて押しに押して行くべき時に際会しています。創立一〇〇周年を迎える大学として満天下の期待に応えねばなりません。だからこそ今、校門を出て行こうとする諸君一人ひとりの後ろ姿を、私たちは満腔の期待をもって見守らずにはいられません。

諸君を待ち受けている現実社会は、かつてなかった程の不安と激動の中にいます。高度経済成長は遥か過去の夢になっています。しかし、やる気のあるものにとっては今ほどに飛躍の好機に満ちた社会はありません。日本は飛躍を逐げうるか。諸君は飛躍を逐げうるか。成否は諸君の「やる気」にかかっています。

数十年前学窓を出て行った時の私の胸の内には、自信よりも不安の方が大きかったようにおぼえています。呪文のように「力山を抜き、気は世を蓋う」と自分自身に言い聞かせていたことをも思い出します。抜山の勇を、蓋世の気概を諸君に期待したい。

新校友を迎えて

関西大学校友会会長　樫本　信雄

御卒業おめでとう。諸君は自由にして夢多い学生生活を終え、いよいよ競争の激しい実社会に一歩を踏み出されるわけですが、諸君の感懐はいかがでしょうか。諸君は大学生活において、学業に、課外活動に、スポーツを通じて、あらゆることを学び体得したことでしょう。それ等を今後諸君が処世の上に、どのように活用するかによって諸君の運命が決せられるわけです。しかし、いかなる事態に遭遇しても、常に適切に対応出来る心構えと努力が必要です。さすれば諸君の目指す、明るい道が開かれると思います。

校友会は、会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的として設立されたものですが、十九万余の校友は、全国至る所であらゆる職業に従事して活躍し、母校の名を昂揚しています。これ等の先輩校友は、諸君を温かく迎えてくれると思いますが、諸君も常に積極的に先輩に接することです。母校は明年秋、創立一〇〇周年を迎えますが、私共は、諸君と共にこれを祝福したいものです。

校友会は、諸君の新戦力の加入を心から歓迎すると共に、諸君のご協力とご活躍を祈る次第であります。

組織の協力急増

100周年記念事業募金

2月末で13億9千万円

関西大学創立一〇〇周年記念事業募金は、二月二十八日現在の申し込みが、八千三百九十九件、十三億九千四十六万千九百七十六円（個人八千百四十五件、七億七千二百五万二千八百五十六円、法人二百五件、五億六千八百四十八万五千円団体四十九件、四千九百九十二万四千百二十円）に達した。

校友会の募金活動もますます活発になってきた。三月八日開かれた新執行部の第一回常議員会でも積極的な意見、提案がつぎつぎと出され、募金に対する真剣な意気込みが感じられた。

活動は各組織にも着実に浸透、大学への納金が増えている。**大阪府庁秀麗会**は追加合計で百万円を納金、**関西大学考葉会**は五十二人がことしと来年に各一万ずつ募金することとし、ことしの分、計五十二万円を納金した。

関西大学の学部卒業式は、三月二十五日、千里山学舎体育館と天六学舎で行われ、五千人近い新学士が巣立っていく。

一部法、商、工三学部は午前十時から千里山学舎体育館で、また文、経、社三学部は午後一時から同体育館で行われる。

二部は法、文、経、商、社五学部とも午後五時半から天六学舎三一二教室で行われる。

大学院学位記授与式　三月二十七日に行われ、博士課程前期課程・修士課程修了者は百五十三人、博士課程後期課程単位取得者は三十三人。

第一高等学校卒業式　二月二十五日に行われ、四百三十一人が卒業した。

五千人の新学士巣立つ

関西大学の学部卒業式は、三月二十五日、千里山学舎体育館で、また文、経、社三学部は午後一時から同体育館で行われる。

二部は法、文、経、商、社五学部とも午後五時半から天六学舎三一二教室で行われる。

大学院学位記授与式　三月二十七日に行われ、博士課程前期課程・修士課程修了者は百五十三人、博士課程後期課程単位取得者は三十三人。

第一高等学校卒業式　二月二十五日に行われ、四百三十一人が卒業した。

開館迫る 総合図書館

4月11日へ 蔵書の移転、整備

大学図書館として日本一の規模を誇る関西大学の総合図書館は、昨年十月二十八日に竣工式が行われ、その後、周辺および第一グラウンドの整備工事を進め、四月十一日の開館を目指して、図書の移転作業が行われている。

関西大学には現在、百二十万冊を超える蔵書があり、この蔵書の移転は運送会社が行っているが、わが国でこのような規模の移転が行われた例はほとんどなく、大変な作業である。排架場所を指示した伝票をつけ、数冊ずつにしばられた書籍は、現在の図書館、専門図書館などからトラックで運び込まれ、手押しの運搬車で搬入、整理、点検が行われる。閲覧室、照明、事務処理の機材の搬入、整備など着々と開館準備が進められている。

総合図書館の周囲には植込みがつくられ、第一グラウンドは土入れも終わり、整地するだけとなった。

校友は従来どおり総合図書館を利用できるが、これまでの"校友閲覧券"に変わって"校友利用券"が発行される。館内に入ったり、図書を借りる場合はこれが必要である。一人五冊二週間の範囲で貸出しも行われる。利用希望者は住所の確認できるもの（例えば運転免許証、本人宛にきた郵便など）をもって総合図書館の一階受付けに行けば、利用券が発行される。

天六分館を利用する場合も同じ利用券が必要であり、天六分館でも発行の申込みを受け付けるが、作成は総合図書館で行うため、即日発行はできない。

59年版 校友名簿が完成

申込みはなるべくお早く！

四年ごとに刊行する校友名簿・昭和59年版は、昨年四月に名簿委員会（委員長荒井　広氏）を設置し、基本方針を定めて具体的な編集作業に取り組み、約一年にわたる編集作業を経て二月末、予定どおり発行した。

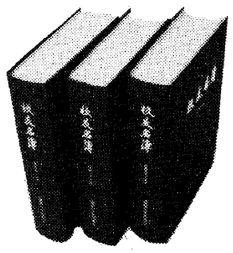
とくに今回の編集の特徴は、基本配列には51年版以降採用している50音順を基本におき、検索を容易にするため全卒業生を住所判明、連絡不能、物故の区別なく一括して登載、また従来から懸案となっていた住所判明校友の自宅電話を付記し、利用の便をはかった点にある。

作業工程では、コンピューター管理している全卒業生の名簿内容をさらに正確にするため、住所判明校友に対する住所・勤務先の照会を一斉に行い、五月十五日現在で調査、同二十五日で締め切って回答を整理、その後も機関紙「関大」の宛名リストとの連動をはかり、毎月八〇〇件におよぶ住所異動の連絡を漏れなく修正して登載したほか、地域支部、職域会名簿との照会など多くの資料をもとに名簿内容を補完した。

なお十一月十五日以降の住所異動については、校了後の異動として巻末に付記している。

校了段階の十一月現在の校友の実態は、延べ人員一九五、八五〇人、重複卒業二二、四〇四人、実人員一七三、四四六人である。この実人員のうち住所判明校友一二二、一〇〇人、連絡不能校友四一、三五五人、物故校友九、九九一人である。

名簿発行部数は、六、七〇〇部であり、これは、次回62年版刊行までの三年間の販売用として保管されるが、限定出版であるため校友のみなさんには、なるべく早い目に申込みされることが望まれる。


発刊された校友名簿

なお名簿委員会は、二月二十八日の第四回委員会で刊行報告を承認し、委員会は解散となり、特別会計については、二年間の期間を継続して設定することになった。今後の課題として、短期間に大量に業務を処理するため、連絡不能校友の増大など反省すべき事項が出ており、今後更に内容の充実をはかるため前向きの検討が待たれている。

特筆すべきは今回の刊行を機に、全卒業生の名簿内容が完全に電算管理されたため、地域別、学部・学科別に分類した名簿の抽出も可能となり、今後、組織活動へのデータの提供などに便宜がはかられることになった。

華の学

大学は、個性的な人たちの集合体である。個性的な人たちの集合体であるからこそ真理の探究がある。大学が妥協的で論争の場でないとしたら、研究の成果も、進歩もない。とくに私大のよさは「学の自由」である▼変わり種の教授、なんでも反論する気骨ある学生、奇想天外な発想で教室をおどろかせる研究員、世間をあっといわせる研究発表、これが大学人に求められる期待である。世俗受けのする規格品の学生、その卒業生でしかなかったら、どうであろう。▼規格品なら、どの大学でも同じことで、国立は国立規格基準、公立は公立の規格基準、私大は私大のそれということであって、高校生の規格品を、その基準によって、それぞれに規格に合せて入学させ、卒業させられるだけのものになってしまう。そんな大学が百年になろうが、二百年になろうが、ただ、時が自然の流れの中ですぎ去っていっただけのこと▼大学人は自分の住み家である大学が独自で、よその大学とははっきり区別のできる個性豊かな自由な学問の場、思想の場としての誇りある百年の大学と、胸を張って主張し、校友は、そこで自分たちの青春をすごした誇りをもつ。大学は、個性豊かな風変わりで世俗受けはしなくても、百年後に、なるほど、との答えの出る生き方をして行きたいと考える人が育つところであってほしい▼中央公論の四月号に、チャールズ・ロスという芸術家がニューメキシコの砂漠の中で、北極星ポラリスは一万三千年すると、もう北極点にはいなくなる、といまその実験中である。その実験資材を日本の企業に協力を求めてきたとの話があった。これが大学の研究であってほしい。校友の中のだれかは、このチャールズ・ロスであってほしい。これを百年の大学に求めたい。

関大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　金田雅一
電話 06（388）1121代表
振替口座大阪3—55594番

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階
メガネ大学堂
●京橋店 ●心斎橋店
●阪神百貨店 ●虹のまち店

"ギフト最適"
明るさ、新しさ、豊かさを誇る
バース・カバン・ハンドバッグ専門卸商社
株式会社 廣島屋
代表取締役社長 藏田廣造（昭25学1経）
本社 〒541 大阪市東区博労町1-26 TEL 06-(261)-2431
営業所 大阪・東京

66年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama KATANO 1918
株式会社 カタノ
〒541 大阪市東区北浜3丁目39番地 北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565～7
大阪駅前店（第一生命ビル8F）☎(06)341-0792
近鉄百貨店（上本町店・枚方店・奈良店）

運転免許は校友がお世話する
"大阪鶴見の"
公安委員会指定
都島自動車教習所
大阪市鶴見区緑3丁目2-13
〒538 TEL(06)912-7171
担当 太田清太郎（昭29.学2法）
優待関大証
校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。

独創的な設計は、やがて文化となる。
建築物の評価を決める大きな要素に、設計の独創性があげられます。それは単にデザイン的な個性を指すのではありません。完成した作品の品質、地域社会への影響力などを含めた総合的なものです。竹中の建築は、長期的視野に立つ企画からスタート。その結果を設計に反映させ、そして施工へと移行します。
このような企画、設計、施工の一貫体制が、作品の独創性を支えているのです。ニューメディア・ニューテクノロジーの21世紀。ビル、工場、都市づくりのすべてにおいて、創造力が問われる時代です。
創業1610年
TAKENAKA
竹中工務店
お問い合わせは——企画本部広報部へ
〒541 大阪市東区本町4丁目27 TEL06(252)1201
〒104 東京都中央区銀座8丁目21-1 TEL03(542)7100

新ジャンル特許の専門家（弁理士）だから書けた、情報小説としての本格的特許小説！
好評発売中
小説 特許辣腕物語
豊田大輔弁理士の奇闘シリーズ
PATENT-WARS
弁理士 辻本一義 著
・辻本特許事務所所長
・四〇年学一経卒業
本書に収録の4短編
事業部長（第一話）発売直前の新製品に他社の特許が、何故？ 大問題の蔭にフォックスの盲点が・・・。
特許庁審判廷（第二話）その証言をされると大事な特許が潰れる。ライバル企業間の壮絶な証人へのアタック。
女社長（第三話）厚化粧も目映い美人社長の頬に涙が光った。さて、社長として、母として、世津子は・・・。
盗難発明（第四話）東京でも大阪でも、不可解な事件が多発。ワープロオペレーター亜希子が直感したのは？
日六判二二四頁 定価九八〇円
株式会社 幻想社
大阪市天王寺区味原町11-1味原三光ビル
電話 06(761)0475 振替大阪4-16748

北から南から

関西大学 政治学会が復活

戦後初の総会 会長に安富敬作氏

関西大学政治学会の総会が、二月二十三日午後二時から大阪市北区、堂ビル九階の清交社で、久井理事長、大西学長、稲野副理事長、樫本校友会長、金田校友会事務局長の来賓を迎え、約六十人が出席して盛大に開かれた。

同学会は昭和十年、岩崎卯一教授を中心に政治科の卒業生と在学生が集まって、学問の研究や内外の政治的・社会的諸情勢をテーマとして討議しながら、師弟の絆から会員相互の友愛を深めてきた。戦後中断してきたが、母校創立一〇〇周年を前にして、戦後の政治科卒業生も含めて組織を拡大、復活させようということになり、今回の総会となった。

会議は世話人、堂浦朝爾氏の開会挨拶、司会ではじまり、世話人代表、安富敬作氏（7年卒）から挨拶と経過報告があり、樫本会長、久井理事長、大西学長から祝辞があった。

議事で会則（別項）を決め、会長に安富氏を選出、副会長、幹事の人選は会長に一任、その後、副会長は別項のように決まった。

第2部の懇親会は、会員でもある稲野副理事長（16年卒）の発声で乾杯、全員が自己紹介を行うなど、七年卒業から五十九年の卒業生まで入りまじり、たっぷり懇親を深めた。

◇副会長　堂浦朝爾（14年卒）伊藤六祐（17年卒）芦田定男（18年卒業）篠原昭三（25年卒業）

▽関西大学政治学会会則

一、名称　本会は関西大学政治学会という

二、組織　本会は関西大学政治科出身の有志で組織する

三、事務所　本会の事務所を校友会事務局に置く

四、目的　本会は会員相互の親睦、研鑽と母校関西大学の隆盛を計ることを目的とする

五、役員　本会に次の役員を置く　会長、副会長若干名、幹事若干名、役員の任期は三年とし、重任を妨げない

六、総会　年一回開く

七、会計年度　毎年四月一日より翌年三月末までとする

盛大に開かれた政治学会総会

七教授が定年ご退職

関西大学では三月末につぎの七教授が定年退職される。各教授に関大を去るに当たって〝追憶の記〟をお願いした。本号と次号に掲載する。（順不同）

▽法学部　明石三郎教授
▽同　岩本慧教授
▽文学部　住宏平教授
▽経済学部　熊谷尚夫教授
▽同　鯰江城夫教授
▽工学部　新保正樹教授
▽同　田中茂教授

法学部教授 明石三郎

ちょう度三十八年勤めさせてもらったことになります。その間多くの学生や教・職員、校友の方々に接することができ、今更の如く感慨無量です。何よりも有難いのは、健康で定年を迎えたこと、特に関大の空気が私にマッチしたことです。私は他のどの大学につとめたよりも、ここでよかったと満足して去ることのできるのは幸福です。

関西大学も就職の頃は、千里山学舎は木造で雨もりがする有様で、法学部のスタッフはわずか九人でした。それに教授達の研究室もなく図書館も貧弱でした。これは戦前の理事者が経営優先を考えていたためでしょう。理事会の空気も封建的でした。それが今日は、私立学校法の制定によって新評議員会の成立と、それによって久井専務理事と白川理事長が登場されてからのことです。この点は率直にみとめるべきでしょう。

私立大学では校友の母校優先から教学優先になり、理事会に対しても自由にものが言えるようになったのは、私立学校法の制定によって新評議員会の成立と、それによって久井専務理事と白川理事長が登場されてからのことです。この点は率直にみとめるべきでしょう。

私立大学では校友の母校に存じ得る程の全学部の教授数、それに比例する設備・規模…、社会の進運に即応して拡大・充実・発展談所へのご指導、ご支援に優先から教学優先になり、理事会に対しても自由にものが言えるようになったのは、私立学校法の制定によって新評議員会の成立と、それによって久井専務理事と白川理事長が登場されてからのことです。この点は率直にみとめるべきでしょう。

私立大学では校友の母校愛は大きいように思います。時に口ばかり出すとの批判もありますが、母校愛の現れと思い、学内も良い刺激剤として善意に受けとめるべきでしょう。

今後本学並びに校友の方々の一層のご協力とご発展を祈ってやみません。

法学部教授 岩本慧

去るにあたって

人は定年という。どうしても実感が湧いてこない。しかし、人の言葉を信じて振り返ってみれば、成程、のように建物やスタッフの威容を誇るまでになり、理事会や評議員会の空気も民主化しました。従来の経営…、そして現在にみるわが関大の英姿は、実に驚嘆と慶賀のほかはなく、感無量である。

工学部教授 田中茂

母校とともに42年

「光陰矢の如し」の譬の如く関大でお世話になった約六年がまたたく間に過ぎました。お世話になった皆様に厚く御礼を申し上げます。何もこの間にお役に立つことがなかったことが残念です。

関大も創立一〇〇周年を迎えようといたしており、また関大工学部も創設三十年に近付き、名実ともにわが国私大中の雄となりつつあり、まことにご同慶に堪えません。

「ローマは一日してならず」と申しますが、大学も同様であり創設期から発展期を経て充実期へと、各時期を通じ、法人、教員、事務員、院生、学生の皆様が期せずして心をひとつにして立派な大学をめざして努力してこられた結果が今日の関大を生んだのです。

関大は将来に向かって、さらに創立から二百年、三百年に末永く発展を続けるでしょうが、その構成員に、「流水の如し」という李白の詩にあるように、つぎつぎと新旧の交替が絶えず、関大魂が先輩から後輩へと受け継がれ、よりよき歴史を創る気概で頑張られることになりましょう。巨人軍の監督であった長島氏の「巨人軍は永遠に不滅です」という言葉のように、私は「関大よ永遠に栄光に満ちた発展を祈る」と申し上げたいのです。

栄光に満ちた発展を

終わりに、皆様のご健康とご多幸を心から御祈りし、大学の長い立派な歴史が築かれることを切望するとともに祈念してやみません。

募金問題の情報を交換

大阪南支部総会に多彩な顔

大阪南支部（藟田武支部長）は本年度総会を、二月十六日午後六時から、ミナミ「とり菊」で開催し、本部から樫本会長、徳山組織部長、藤本事務局次長を迎え、五十人が旧交を温め、母校創立一〇〇周年への取り組みについて情報交換を行った。

南支部では、恒例として毎年二月に新年交歓会を兼ねて総会を開き、地区在住のメンバーに限らず、南区に勤務先を持つ校友の参加を呼びかけるなど、組織活動を展開している。今回も地元の南税務署をはじめ銀行、証券マン、弁護士、会計人のほか、オーナー経営者など多彩な顔ぶれが出揃い、活気にあふれた総会となった。

藟田支部長から、明年に迎える母校創立一〇〇周年に向けて、支部校友の協力を求める挨拶があり、樫本会長、徳山組織部長から母校の近況報告ならびに本部としての募金活動の経過を報告、一層の協力を要請した。

懇親会は、年齢、職場を越えなごやかな雰囲気のうちに全員が自己紹介、時を忘れて歓談、杯も進んだ。最後に各自持寄りの豪華景品を空くじしなしの福引で楽しみ、午後九時すぎ散会した。（幹事長　薮内記）

13年ぶり復活の代表者会議

但馬支部で30人

但馬支部代表者会議が二月二十五日午後六時半から「ホテルサンルート豊岡」で三十人が出席して開かれた。

前回の総会が昭和四十七年三月であり、十三年振りの集まり。まず山田久会長が「同窓という共通の場をもっと大切にし、各界各層との親睦を深め、己の器をもっと広げよう。そして少なくとも一年に一度は集まりたい」と挨拶。

次にさきの全国組織代表者会議に出席した堂垣善太夫副会長の校友会報告があり、このあと①但馬支部の今後のあり方②次期総会までの世話人会の発足と人選について③その他、の三項目について協議した。

その結果、但馬といってもかなりの広範囲だから①但馬在住者の名簿整理をする②一市五郡の連絡所（世話人）をリストアップする③その後、各地区の世話人が集まり、但馬会総会の開催意思を統一する、という意見が出された。具体的行動に入る世話人として、責任者＝堂垣、会計＝西岡の両氏を中心に荒木、北井、中井、玉井、尾畑、大島、芝地、石高の各氏がこの任に当たり、秋ぐらいの総会開催を目標に但馬会を再興することになった。会議のあと親睦会に移った。（荒木　記）

2年ぶりの総会

二四六会が開く

二四六会の総会が二月十八日午後六時半から大阪南区の味園で十五人が出席して開かれた。今回は二年ぶりの総会。出席者はつぎのとおり。

竹田、赤井、阿部、今中、井上、郭、安田、柴谷、津田、土井、長野、永田、丸山（初参加）、本川（同）、森

五七会が10周年の総会

昭和六十年二月は五七会を結成（五十年二月）して満十年となるので、第十一回総会を二月二十七日、大阪ガーデンパレスで開催した。同期会として昨秋、校友総会で校友会長から感謝状を贈られたのを記念して、当日、五七会だよりを発刊し出席者に配付した。

樫本校友会長、植野教授のあいさつの後、佐藤幹事長から経過報告、畑下会長から役員任期満了改選のため、畑下、石田、堀、佐藤、渡辺の各氏を会長、副会長、幹事長、会計幹事に再選の提案をし承認された。

総会終了後懇親会に入り近況紹介と提案、意見などを交換した。

還暦前後の会員が多く、健康対策が話題になり、また一〇〇周年記念募金について協力を申し合わせ有意義な満十周年の総会を和やかな談笑のうちに閉会した。（畑下記）

◇関大OB交響楽誕生

関西大学交響楽団卒団者による関西大学OB交響楽団がこのほど創設された。入団者を勧迎します。連絡先〒543大阪市天王寺区東高津町一一八、電話七六二一三八三二、岸本　深氏。

関大府友会ゴルフコンペ

関大府友会（大阪府議と府庁幹部との懇親）ゴルフコンペが、十二月十四日、北六甲ゴルフカントリークラブで十一人が参加して開かれ、杉本光伸府議が優勝、服部正敏企画部教育課長が二位。（篠原昭三記）

◆ひったくり犯捕え表彰

大阪府天王寺警察署長、伊達次郎氏（34学2法）から「ひったくりを捕えてくれた同窓の方を表彰しました」と次のような連絡があった。

表彰されたのは府立女子高等職業訓練校指導員、福島義雄氏（50学1商）。十一月一日午後五時半ごろ、天王寺区下寺町で、女性の

とておきの話

豊作貧乏

さる日のコーヒーブレーク、野菜のとれすぎによる「豊作貧乏」が話題になった。とたんに香り高いコーヒーにニガ味が加わったかに思えた。

昭和8年の秋、コーヒーの国ブラジルで目撃した光景が、タイムトンネルをくぐって、よみがえってきたからである。サントス港から南半球最大の町サンパウロへの道すがら、炎の柱が幾つも天をこがしていた。せっかく収獲したコーヒー豆を泣きの涙で焼却処分しているのだった。

世界的な恐慌のなかで、コーヒー市況も暴落、豊作がそれに論をかけた。価格維持のために海洋投棄をしたが、それを拾いあげる者も現われたので、最後の手段として火を放った、という話。コーヒー園で働く人びとのうらみつらみが聞こえるようだった。

邦人のブラジル移住が始まったのは明治41年。その25周年記念事業が、学生陸上陣の南米遠征である。ロサンゼルス・オリンピック（昭和7年）での活躍ぶりを再現して、民族の優秀性を誇示したい在留邦人の思い入れが強かった。ペルー、チリ、アルゼンチンと転戦、熱狂的な邦人の歓迎を受けた。ブエノスアイレスでは、私が800㍍で1分56秒8の日本新記録を出すなど、6人全員が1位で期待にこたえた。

しかし、サンパウロでは雨にたたられて練習不足から、パッとしなかった。そして、最終戦のリオデジャネイロ。スタンドで一世らのぼやきを耳にした。

「外人をやっつけてくれるだろうと、応援にきているのに、負けてばかりで、つまらん」

ハッと胸をつかれた私は、仲間にこの声を伝え、「何が何でも勝たねばならぬ」と誓いあった。練習のとき、モグラの穴に足をとられて捻挫、出場を見あわせていた走高跳のA選手は、敢然と立ちあがった。自転車のチューブをぐるぐる巻きつけて参加、1㍍92（日本新）をクリアした。彼は、そのときの写真にこうサインした。「日本人なるが故に跳んだ」

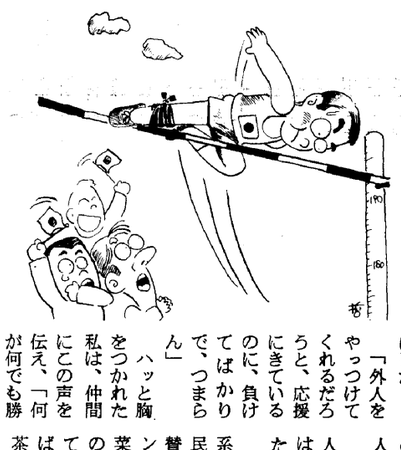
気力の勝利に、在留邦人は狂喜乱舞し、私たちはスポーツ使節の任を果たした。

いま、ブラジルの日系人には「世界一の農民」、「土の芸術家」の賛辞が贈られている。サンパウロへ供給される野菜類の80%は、日系農家の手になるそうだ。そして、わが国にはコーヒーばかりか、ブラジル産緑茶も輸入されている。

みずほの国の農政を思うとしきりである。

藤枝　昭英氏（日本陸連副会長）談

文責・篠原　茂一



60年度の日程決まる

第十一回飛鳥史学文学講座

関西大学飛鳥文化研究所、明日香村中央公民館主催、関西大学千寿会、明日香村文化協会後援「飛鳥史学文学講座」（第十一回）は六十年度も次のように開催されることになった。

◇日　時　毎月一回第一日曜日または第二日曜日の午後一時から三時まで。

◇場　所　奈良県高市郡明日香村川原　明日香村中央公民館

◇受講料　年額三千円（テキスト代を含む）

◇申込み連絡先　吹田市山手町三の三の三五、関西大学教育後援会内、飛鳥史学文学講座係　電話〇六―388―一一二二、内線四六四三

▽第一講（四月七日）大化前代の大伴氏と物部氏　横田健一文学部教授

▽第二講（五月五日）太陽と月と星と雲と―日本古代の科学技術史話―　有坂隆道文学部教授

▽第三講（六月二日）大和の高僧の物語―三輪の玄賓と多武峰の増賀と―　青木晃文学部教授

▽第四講（七月七日）風土と建築のたたずまい―ヨーロッパ・中国・日本の民家遍歴―　山田幸一工学部教授

▽第五講（八月四日）前車の轍―川島皇子と志貴皇子の場合―　神堀　忍文学部教授

▽第六講（九月一日）大化改新と仏教―国家仏教の起源―　薗田香融文学部教授

▽第七講（十月六日）卑弥呼時代の舟がわかるか　大庭　脩文学部教授

▽第八講（十一月十日）防人の歌詠進の場景　木下正俊文学部教授

▽第九講（十二月八日）内藤湖南先生と内藤伯健先生　奥村郁三法学部教授

▽第十講（一月十二日）東大寺大仏のなぞ―技術的諸問題を中心に―　亀井　清工学部教授

▽第十一講（二月九日）かぐや姫の実像―『竹取物語』の文化史的背景―　上井久義文学部教授

▽第十二講（三月二日）アジアのなかの飛鳥文化―飛鳥文化の原像を求めて―　網干善教文学部教授

新卒業生のみなさんへお願い

校友基本カードの提出を4月15日までに

先にみなさんに送付した書類（校友基本カードなど）は、各欄に所要の事項を記載のうえ、必ず提出して下さい。校友会では、大学当局から校友業務の一切を委託されており、カードを基礎として、こんご、みなさんと大学との結び付きの橋渡しをします。将来、住所・勤務などの変更の場合にも、早急にご連絡下さい。

校友会終身会費を4月15日までに

校友会は、卒業生全員のみなさんに校友会費の負担をしていただいております。一度の納入ですむ〝終身会費制度〟をとっており金額は、20,000円となっていますが、**新卒業生に限り、18,000円で終身会費完納の特典を設けました。**日時も迫っていますが、期限内に振込用紙でお払込み下さい。

なお、入学時に予納された方は改めての払い込みの必要はありません。

〝新卒業生名簿〟を入用の方は

4月15日までに手続きを

60年3月卒業のみなさんの名簿は7月中旬に発行します。B5判・約100ページ・予約定価2,000円（〒ナシ）希望の方は、校友基本カードの下段の該当欄に記入申込のうえ、4月15日までに振込用紙で送金下さい。予約者のみに頒布します。名簿の内容は、卒業生を学部別、学科別に配列し、氏名・勤務先・住所・自宅電話を掲載し、同窓生の消息を知るのに便利な名簿です。

卒業後の相談は校友会事務局へ

校友会事務局は、みなさんの窓口として、いろいろの相談を受けております。疑問はもとより、なにごとにかかわらず、遠慮なくお問い合わせ下さい。

関西大学校友会

＊ウーロン茶の最高級品！中国直輸入
特に肥満体質の方に最適
●無農薬・カルシウム465mg/100gが多く、カフェインは微量(0.007)！冷やして飲んでも最高です。
減ったらない方に量
アルカリ飲料 美容健康茶
ウエイトコントロール 味はまわやかマイルド
楊貴妃 ジョーキヒ
中国皇茶 楊貴妃
●初めは全国デパート・薬局・茶店・茶舗・スーパー・酒販店でどうぞ お問い合わせ……サンプル差し上げます。
中国直輸入総発売元 株式会社タイラ 試供品請求券
大阪市北区芝田2-6-18 南工中金ビル ☎(06)373-2101代

新宴会場オープン
支部総会・記念パーティーに。
千里阪急ホテル
地下鉄千里中央駅前 TEL (06)872-2211

内外国特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士 鈴木武夫
弁理士 鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号 大花興産ビル2F・3F（四ツ橋交差点西角 地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話 大阪〇六（五三一）七四三一（代）
国際プレックス 〇五三―五九〇五 TSIPOL
ファックス 〇六（五三一）七四三五

春のおおさか文化セミナー

おおさか文化セミナー上方学芸清游記（春期分）＝関西大学、大阪府立文化情報センター共催＝が次のように開講される。

◇日時　四月十六日（火）～六月二十五日（火）午後六時半～同八時半まで。

会場　大阪府立文化情報センター（住友中之島ビル五階）

◇申込方法　往復はがきで（住所、氏名、年齢、電話番号記入）〒530大阪市北区中之島三丁目、大阪府立文化情報センターへ。

◇申込期日　三月十八日から。定員になり次第締切

（先着順）

ハンドバックをひったくった犯人を三〇㍍追跡、つかまえて警察につき出したというもの。

〈テーマ、講師、開講日〉

▽南北朝争乱期の知識人たち―「太平記」の世界にみる―　青木晃文学部教授　四月十六日

▽京の夢・大坂の夢―タウト・百鬼園その他―　山下肇文学部教授　四月二十三日

▽建築のただずまい西東―民家巡歴、シルクロードから日本列島まで―　山田幸一工学部教授　四月三十日

▽大阪人作家の作家根性―開高健にみる―　吉田永宏文学部教授　五月七日

▽橋本宗吉とフランクリン　宮下三郎社会学部教授　五月十四日

▽スペイン黄金世紀とザヴィエル　平田渡文学部助教授　五月二十八日

▽「摂津名所図会」の画家―丹羽桃渓について―　肥田晧三文学部教授　六月四日

▽小説のなかの男と女　山崎苓子大阪芸術大学教授　六月十一日

▽上方の「畸人」たち　福永光司文学部教授　六月十八日

▽「阿修羅帖」のこと―大正史一面―　山野博史法学部助教授　六月二十五日

文化情報センターへ。

すこやかで
元気に育つ
祈りをこめた五月人形。
人形芸術の第一人者
無形文化財 米洲（べいしゅう）
関西総販売元
関西一の風格
◆千勝、米洲、真多呂などを一堂に
人形ドック（家宝の古いお人形の着替えいたします。）
●人形店の名門
勝村人形
五月人形 特別奉仕価格で特売中
本社 ●771―2531
大阪市天王寺区上本町 8-2-8（上六交差点より南へ300m）
●千里中央店 TEL(831)2565
千里サンタウン専門店街2階
●ご結納品のご用命も承っております。
●ご婚礼の引出物、景品、海外贈りもいたします。
●お手持の人形の着替承ります。
●ガラスケース地方送り（保険付）もどうぞ。
無形文化財 米洲作 桃太郎
特価品の一例
2mナイロン河地用鯉のぼり竿付 18,000円を→12,000円
8号子供大将ケース入セット 55,000円を→38,000円
具足（忠保作）三段飾セット 160,000円を→110,000円

プランニングから印刷までをトータルでプロモートする
東洋紙業株式会社
取締役社長　朝日多光
大阪本社：大阪市浪速区芦原1―3 ☎(06)567―2111（大代表）〒556
東京本社：東京都品川区南品川6―1 ☎(03)450―2111（大代表）〒140
工場：関西/芦原　平野　美原　東大阪　関東/品川　横浜　王子
営業所・関連工場：札幌　名古屋　徳島　広島　九州
営業品目：企画・デザイン　一般印刷　出版印刷　ビジネスフォーム　紙器　特殊印刷

TOMORROW! たしかな明日のために
住友信託銀行
財産づくりの早道！
住友の財産形成信託
●㊙300万円と合わせて800万円まで非課税。
●積立金は1,000円単位でしかも給料・ボーナスから天引きです。
●積立金は元金保証の住友の金銭信託・貸付信託を中心に運用しますから安全で高利回りです。
たしかな明日のために……幅広い業務をお役立てください。
●くわしい資料をお送りします。下記の住友信託銀行へご請求ください。
住友の貸付信託・住友の金銭信託
普通預金・通知預金・定期預金
不動産の売買の仲介・株式代理売買など
本店営業部
大阪市東区北浜5丁目（住友ビル）
電話(06)220-2121(代)　郵便番号541

小崎土地興業株式会社
小崎住宅産業株式会社
オザキビルディング
代表取締役 小崎健新
本社 〒545 大阪市阿倍野区播磨町一丁目二十一番二十一号 電話 大阪〇六―六二一〇六八〇番（代表）
住吉営業所 〒558 大阪市住吉区長峡町二番三号 住吉大社前 電話 大阪〇六―六七五一―一五一番（代表） FAX 大阪〇六―六七五一―一五三番
玉出営業所 〒557 大阪市西成区玉出西二丁目七番十九号 電話 大阪〇六―六六一―六〇〇一番（代表） FAX 大阪〇六―六五七―〇七二一番

関西大学を彩る人々〈3〉

志村喬（下）

年史資料編集室　熊博毅

かぶりなれた古帽子。着古したスーツ。それでいて、なかなかしゃれた着こなし。四十がらみの男が、噴水の横、フジだなの下に腰を下ろしている。人待ち顔。

向こうから、作業用の上着を無造作にひっかけた背の高い男がやって来る。さぐるような目つき。

お互い、目線の合ったところで「どうも」。ボソボソ名乗り合って自己紹介…。

古帽子の男は志村喬。もう一方の〝偉丈夫〟は監督になったばかりの黒沢明。戦況も次第に厳しさを増していた昭和十八年、東宝の砧（きぬた）撮影所の一角、黒沢と志村の初めての出会いである。

これより前、監督になったての黒沢が処女作「姿三四郎」の企画を練っており、三四郎の相手で柔術の村井半助役を捜している。お前もその候補にあがっているから一度出て来いと連絡してきたのは、志村にプロ入りのきっかけを与えた森田信義（当時東宝チーフプロデューサー）だった。

「七人の侍」で勘兵衛を演じる志村喬（右）

志村はその時、京都の興亜キネマに所属しており、「一度会ってみるか」と軽い気持ちで東京へ向かった。

ところが、紹介する人とていないぶっきらぼうな対面で、黒沢は志村の人柄に〝個性〟を見た。即座に採用決定。撮影開始。トントン拍子に事は進んで「姿三四郎」は人気映画の上位にランキングされる大成功をおさめた。

黒沢作品で最高峰極める

結局、志村は昭和五十五年に公開された「影武者」の田口刑部役まで、合計二十二本の黒沢作品に出演し、次々ヒットを飛ばした。

黒沢明と運命的出会い

数々の名場面を残して逝く

が、国際的評価を不動のものとしたのは二十九年封切の「七人の侍」だった。

野武士の猛襲の中、知略と勇猛で農村を守り抜く浪人集団。中でも、戦国武士の魂を、乱世に欠かせぬみごとな指導者ぶりを見せた勘兵衛。その役を、志村はしっかりと、感動的に演じた。

黒沢作品は、強い父親的人物への憧憬がテーマになっている場合が多い。「酔いどれ天使」「静かなる決闘」ではそうした人物にあこがれ、それに近づこうと努力する若者が描かれた。「野良犬」「生きる」「七人の侍」などでは大きな指導力を持つ父親的人物の描写が骨子になっている。

志村は、そのような一時代前の父親が持っていた〝剛〟のイメージを自然に体現できる人として打ってつけの存在だったのである。

私生活でも〝性格俳優〟

「自分が持つ芸の幅の中では、善人であれ、悪人であれ、与えられた役を完璧に作り上げていった人です。一言で言えば〝うまい役者〟。プロデューサーとしてはこの演技力をかいました」

〝ゴジラのプロデューサー〟として世界にその名が知られる田中友幸（東宝社長・10大経）は、俳優志村喬をこう評価する。

生前、志村は役作りについて、まず自分の個性がどれだけ生かせるか考え、さらにどうすれば役を消化できるか模索したと語っている。演技にかける情熱は激しかった。それだけに、役作りにまつわるエピソードも多かった。

「酔いどれ天使」で、汚れた裏町に住むアル中の老医を演じた時は、知り合いの医者から聴診器を借りてきて、医者の持つ雰囲気作りに苦心した。

胃ガンに侵された老役人を演じた「生きる」では、ガン研究所を訪れ、廊下に座り込んで患者の観察をし演技の手がかりを求めた。

「撮影が続いた半年間〝オレは胃ガンだ〟と思い続けた。それがとてもつらかった。ところが、そう思い込ませているうちに、本当の胃炎になったのにはびっくりした」

熱心だった役作り

「ウッ、フッフッフッ」。のどに含んだ低い笑い声を、ぎろっと大きい目に独特の風格をにじませて志村は数々の名場面を残した。関大時代、〝若気の至り〟で始めた役者稼業が数十年後、大きく花開いた。テレビ、映画合わせて出演した作品は四百本近くにのぼるという。一途に一つの道に打ちこんだ功績をたたえて、昭和四十九年十一月には紫綬褒章が、五十五年四月には勲四等旭日小綬章がおくられた。

「仏像を見るのが好きで、関西に来た時は京都や奈良を熱心にまわっていましたよ」

学生時代からの友人、中井駿二（関大名誉教授）は志村の趣味についてこう話す。寺院めぐりはもっぱら一人が多かったという。

私生活は地味で質実。仕事を家庭に持ち込むことはほとんどなかったらしい。スクリーンの外でもみごとな性格俳優であった。

昭和五十七年二月十一日午後十時四十分、慢性肺気しゅによる肺性心のため慶応大学付属病院で永眠。七十六歳。妻や近親者数人に見守られ、笑顔を見せながらの大往生だったと当時の新聞は報じている。

黒沢作品出演一覧表

作品名	封切年月日	志村の役柄
姿三四郎	昭18・3・25	村井半助
一番美しく	昭19・4・13	所長・石田五郎
虎の尾を踏む男達	昭27・4・24（昭20完成）	片岡
明日を創る人々	昭21・5・2	住野
わが青春に悔なし	昭21・10・29	毒いちこ（特高警部）
酔いどれ天使	昭23・4・27	真田
静かなる決闘	昭24・3・13	藤崎孝之輔
野良犬	昭24・10・17	佐藤刑事
醜聞（スキャンダル）	昭25・4・30	蛭田乙吉
羅生門	昭25・8・25	杣売
白痴	昭26・5・23	大野
生きる	昭27・10・9	渡辺勘治
七人の侍	昭29・4・26	勘兵衛
生きものの記録	昭30・11・22	原田
蜘蛛巣城	昭32・1・15	小田倉則保
隠し砦の三悪人	昭33・12・28	老将・長倉和泉
悪い奴ほどよく眠る	昭35・9・4	守山住宅公団管理部長
用心棒	昭36・4・25	造酒屋の徳右衛門
椿三十郎	昭37・1・1	黒藤
天国と地獄	昭38・3・1	捜査本部長
赤ひげ	昭40・4・3	和泉屋徳兵衛
影武者	昭55・4・26	田口刑部

ナナメの70年

真夜中のメロディー

30年前、関大のCMラジオ

一一衣笠周司（34学1法・毎日新聞編集局）

間もなく関西大学は一〇〇周年を迎えようとしている。私たちが学んだのは、ちょうど七〇周年のころ。学生新聞の記者をしていたころの思い出も含め、〝あのころ〟をナナメに振り返ってみた。題して「ナナメの70年」。

そのCMは、私にとって寝耳に水だった。

ときは一九五五年。いまから三十年前の暮もおしつまった土曜日の深夜。「新日本放送（MBSの前身）」から流れてきた。

ゆるやかな鐘の音がつぶさに流れています

これは七十年の伝統を誇る、関西大学の正義と自由の学風を象徴する鐘の音です

アナウンスにかぶさってチャイムの音がキン、コン、カン――

〝緑の丘の赤い屋根〟じゃあるまいし大学のチャイムのCMがラジオから流れるなんて前代未聞――とまでいかなくても、めったに聞ける時代ではなかった。

もっとも、この鐘は講義の区切りを知らせるため、学内で鳴らしていたもの。ラジオに〝出演〟するとあって、いささか誇らしく、いささかあがり気味に響いていた。

学内のすし詰め教室では、この鐘の音は聞きとりにくく、当時、日本史を講義していた若き日の有坂隆道先生が「もうカネは鳴りましたカネ」としゃれのめして講義を切り上げられたりしたこともあった。

えらいところに授業料が使われてるな――と思った。

私は「教授陣の内容や施設の充実こそが大学の宣伝になるのではないか」と久井忠雄専務理事（当時）に書生論をふっかけたら「それは理想で、現実にはこうした適度の宣伝も必要なものだ」といなされた覚えがある。

大学当局としてははじめての番組ではなく、これまで〝学園だより〟というのをやったこともあるがこれは不評だった。「今回の〝夢の調べ〟や〝夜の名曲〟のような音楽番組のスポンサーになって、CMで受験生に呼びかけをするだけでなく、一般社会との連帯を保っていきたいと思っています」というのが、正式のコメントだった。

その〝一般社会との連帯〟はたしか三カ月ほどでラジオから消えた。しかし今にして思えば、このCMのラジオ登場は、関大にとって新しい広報時代の一つのエポックに違いなかった。

> 当時、学内の芝生は植えたばかりなので立ち入り禁止。だが「シックスベル」の音で講義から解放された学生らは掲示板に目もくれず芝生の中へ……PRはむずかしいものだ　（一九五七年春号）

関大百年――シンボルマークだ、キャラクターだとにぎやかにイラストが登場しているが、いっそのことニューミュージックふうに「関大のテーマ」を作曲して、ラジオといわず、テレビといわず、世界にヒットさせ、しなやかに歌ってもらってはいかがなものだろう。

（つづく）

終身会費納入者芳名

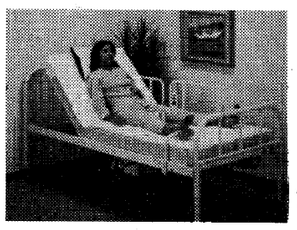
（五十九年二月一日から六十年一月三十一日受付分まで。敬称略）

熊田潔（15大法）藤原達夫（38学2法）大森光三郎（36学2法）籾谷良一（45学工金）山田昌右（45学機Ⅱ）今宿保和（31学1経）安坂伯次（18専2法）石部素平（43学1経）原野友二（13大経）横山三成（46院修経）深田貞夫（4大予）石原壮（33学1経）藤本弘（30学1経）成浦孝信（53学1経）三沢茂治（37学1法）永田堅太郎（37学工電）若松四四雄（15専2法）我謝孟康（5専商）黒田昌浩（41学工電）今村政仁（56学工金）東出恒（36学1法）林哲（46学1商）林章英（16専2商）柴崎昭二（36学1法）楠本実（16専2法）柴崎昭英（45学2法）板東正男（45学2法）白貫俊学（28学1経）吉田玉弘（55学1法）五藤宗和（55学1法）木本誉重（9専2法）亀山幸男（36学1法）坂口勝太朗（4専経）片岡利（42学1法）片岡實和（31学1法）若林宏幸（31学2商）山本薫（28学2商）中野耕一（37学1法）坂口一郎（29学1法）衣斐淳一（31学1法）田中清司（37学工電）播磨荘一郎（28学2商）中野耕一（37学1法）坂口一郎（29学1法）衣斐淳一（31学1法）田中繁男（38学1経）清水正泰（41学2法）前田修二（34学1商）本庄真一（38学1経）吉田昌弘（40学1経）松生一夫（17大法）大東優夫（30学1商）徳田敏子（35院修私）高橋健（29学1経）丸山日出男（36学1法）向井正（26学1法）北田輝雄（33学2経）上田洋征（42院修電）佐藤順道（6大法）井田宗朔（12専2経）森惠三（33学2法）山本公士（40学1経）田中忠彦（32学1新）松村肇（31学1法）松本進一（37学2法）西木英次（32学1法）加藤一樹（32学2法）

（以下次号）

商標登録
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3丁目13－28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話 631－6565
641－1666(代)
641－6565
特別割引券 関大
山本雅巳（昭和53年大法卒）

おそばのおいしいお店、家族亭へお立ち寄りすいませ
信州そば 家族亭
関西店 阪急三番街/ウメダ地下街/阪急32番街/阪急かっぱ横丁/ナビオ阪急/難波戎橋筋/ミナミ地下街/南OS プラザ/地下鉄住之江終点/江坂東急ビル/府道茨木警察北/高槻松坂屋/阪急川西能勢口駅前/国道171号西宮門戸陸橋西/阪急三宮駅西口/神戸ポートアイランドダイエー住宅下
東京店 有楽町/日比谷/渋谷/霞ヶ関/池袋/新宿/荻窪/八王子
川崎店 岡田屋モアーズ
横浜店 ヨコハマルミネ　瀬和店 伊勢丹
千葉店 セントラルプラザ　津田沼店 イトーヨーカドー
仙台店 ジャスコ　札幌店 丸井今井本店　浜松店 松菱

家庭療養ベッド レンタルサービス
必要な時に、必要な期間お貸しします。

●レンタル料
月々4,000円より
20,000円まで
詳しい資料は、お電話でどうぞ。
☎(06)854-2251
――豊かなくらしに住まいの装飾――
株式会社 山城屋家具装飾店
装飾部　豊中市本町1丁目3番2号　TEL (06)854-2251
家具部　豊中市桜塚2丁目12番9号　TEL (06)841-5700
営業部　豊中市岡上町3丁目1番11号　TEL (06)841-5796
店舗設計施工部　豊中市岡上町3丁目1番11号　TEL (06)854-2221

これからは見合い恋愛派が主流
いま、カジュアルな〝見合い変愛〟のスタイルが大きく見直されています。
ＪＳ結婚情報センターは、手とり足とり（手かせ足かせ？）の結婚サービスでなく、もっと気軽に出逢いのチャンスを求めておられるあなたのための新しい結婚データサービス。あなたのデータをもとにコンピュータによる総合的な分析を行い、定期的な情報提供を致します。出逢いのキーステーションとして、ぜひご利用ください。
他社のシステム――30万円
お見合い結婚・応募 → 登録 → データ交換 → お見合い → ご成婚
ＪＳセンターから結婚適性検査、あなたのＰＲシートを送付
あなたのＰＲとしてデータをコンピュータに入力します。
コンピュータが最適の人を選びます。
データの中からご自分で自由にお選び下さい。
結婚情報を定期的にお届けします。
当社は――3万5千円の登録料だけでご成婚まで
登録料 35,000円（2年間有効）
登録料は当社のデータサービスのすべてを含む金額です ご成婚時礼金等一切頂きません。
プライダル インフォメーション
株式会社 ジャパンサービス
取締役 黒津忠夫（39年史学卒）現漕艇部監督
〒542 大阪市南区日本橋2-1-24 ☎06(643)2822
●資料請求（無料）はハガキで
〒542-01 大阪南郵便局区内私書箱61号
㈱ジャパンサービス
JS結婚情報センターへ
応募シール K-5

旅に出よう山陰路
香住海岸

雄大な詩情を奏でる海岸美
味覚と観光、海釣り（仕立船）の旅――
本場の荒磯料理
四季折々の海の幸が今宵の宴に
懇親旅行、家族旅行、ゼミ旅行など
お気軽にご利用下さい。
クラブの合宿、舟釣り、磯釣り、夏の海水浴もどうぞ
香住生まれのＯＢが暖かい真心でお迎えしています。
新築オープン　民宿風で最新設備（各室テレビ、冷暖房）、駐車場完備
山陰海岸国立公園
海辺の宿 はまかぜ荘
宿院 寿彦（36学1商卒業）
ご予約・お問い合わせは
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で6分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

関西大学 創立一〇〇周年記念事業資金 寄付申込者ご芳名 ⑤

〈敬称略〉

昭和60年2月28日現在

個人

◆一〇〇〇万円
西村治三郎（役員）
＝追加合計＝

◆二〇〇万円
村山　実（芦屋市）

◆一〇〇万円
上中　正儀（奈良県）
榎木　庄司（吹田市）
小林　融弘（東大阪市）
坂本登美子（宝塚市）
桜井良三郎（箕面市）
中島　崇（豊中市）
西村　晃（役員）
宝田　重幸（川西市）
松岡　勉（西宮市）
八木　弦三（西宮市）
保井　剛一（西宮市）
匿　名

◆六〇万円
穴迫　之男（教職員）
勝田勝太郎（教職員）
山手　有（教職員）

◆五〇万円
有岡　定行（高松市）
井口　守和（大阪市）
池田　文一（大阪市）
泉　澄一（教職員）
植條　則夫（教職員）
植村　正（教職員）
大谷　泰照（教職員）
川崎　幸夫（教職員）
川手　昭平（教職員）
片野総一郎（大阪市）
岸田　勲（奈良県）
越川　正三（教職員）
小松　伸也（教職員）
新美　健治（神戸市）
杉原　弘人（教職員）
高田　明　箕面市）
高橋　彰（大阪市）
高橋　一夫（宝塚市）
高元　暉夫（教職員）
滝　利幸（姫路市）
谷　隆英（吹田市）
谷　康司（吹田市）
田尾　洋子（教職員）
田島　治（教職員）
角田　文雄（教職員）
鷲田　武（大阪市）
中川千代子（大阪市）
中西　博美（神戸市）
西岡　孝男（教職員）
野元　隆司（奈良市）
羽淵　博（大阪市）
原　英次（教職員）
長谷川雅樹（教職員）
堀　堅士（教職員）
丸岡　武（大阪市）
松川　雄次（西宮市）
前田　巽（吹田市）
三好　誠（吹田市）
吉村　彰雄（八尾市）
＝追加合計＝
匿　名

◆四八万一八円
平松系一郎（教職員）

◆四〇万円
A・S・ギブズ（教職員）
内山　勝利（教職員）
小谷　久子（教職員）
小林　武（教職員）
瀬島　豊（教職員）
平原　豊弘（教職員）
堀江　悟郎（教職員）
安喜　博彦（教職員）

◆三五万円
市井　一男（教職員）
板垣　一子（教職員）
迫川　叡作（教職員）

◆三〇万円
一圓　光彌（教職員）
市川　浩平（教職員）
植島　啓司（教職員）
岡村　和彦（教職員）
小川友次郎（西宮市）
大川　紀久（鳥取県）
大西　利雄（教職員）
尾崎　弘（教職員）
加藤　義忠（教職員）
佐藤　幸平（豊中市）
薩摩　卯一（宝塚市）
田中　文子（教職員）
寺田　武次（千葉県）
中村　一三（八尾市）
秦　豊（東京都）
見次　直雄（教職員）
村中　徳明（教職員）
山内　茂信（福井県）
山口　一郎（教職員）
山田　昌功（吹田市）
山本　修三（宝塚市）
山本　良成（教職員）
八木　義雄（大阪市）
鷲田　清一（教職員）

◆二八万円
住　宏平（教職員）

◆二五万円
赤澤　勲（吹田市）
石井　寛治（福知山市）
大竹　弘（八尾市）
竹田　京子（教職員）
綱　隆雄（豊中市）
松本奈巧美（教職員）
矢田　敏男（教職員）

◆二一万五二五〇円
平井　旬（貝塚市）

◆二〇万円
足立　亘（奈良県）
井藤　重行（吹田市）
井上　一郎（大阪市）
井上　洋一（奈良市）
江森　晴男（浦和市）
越智　昌夫（静岡県）
大井　春夫（岸和田市）
加藤栄次郎（京都市）
加藤　行男（京都市）
河村　成樹（京都市）
金田　芳文（奈良市）
鍵尾　豪雄（広島県）
柏田　勝敏（吹田市）
岸　弘信（吹田市）
北村　洋（吹田市）
久万　成一（広島市）
熊　博毅（教職員）
倉永　悦雄（門真市）
小谷　武史（吹田市）
小林　健蔵（奈良市）
佐賀　郁朗（埼玉県）
佐藤　陽次（吹田市）
芝野由紀子（教職員）
新堀鉱麻治（東京都）
島田　清隆（大阪・豊能郡）
竹田郁代子（大阪市）
竹本　健（大阪市）
坪田　栄次（東大阪市）
出口　博一（大阪市）
内木　豊二（名古屋市）
中村　信逸（堺市）
西尾聚三郎（吹田市）
野井　晋（和歌山市）
花田　昌己（岸和田市）
橋本　学（香川県）
藤井　次郎（堺市）
＝追加合計＝
丸山　勝茂（教職員）
松岡　岩雄（徳島市）
松下　和雄（大阪市）
前田　博（熊本市）
牧野　康之（京都・久世郡）
見島　勝男（大阪市）
三谷幾太郎（川西市）
三好　康一（西宮市）
村本　哲二（尼崎市）
元石　栄六（福岡市）
森本　和男（兵庫・養父郡）
山田　博（姫路市）
矢田かおる（教職員）
横山　博行（教職員）
吉田　敏（大阪市）
吉村　武（高槻市）
渡辺　恵一（高槻市）
渡邊　時司（豊中市）
和家　誠治（香川県）

◆一五万円
坂本　康浩（教職員）
塩谷　昌弘（奈良市）
鈴木　康温（神戸市）
竹中　茂（交野市）
綱木　寛（教職員）
古谷登士光（大阪市）
前田　宗彦（伊丹市）
安井　章吾（川西市）
錦　忠佐（大阪南河内郡）

◆一〇万円
安　仁淳（豊中市）
安藤　一郎（千葉市）
在本　実（大阪市）
浅野　薫（大津市）
足立　宜穂（大阪・三島郡）
伊黒　大祐（吹田市）
伊藤　米喜（枚方市）
井澤　良世（岸和田市）
井上　圭司（大阪市）
磯貝　欽一（高槻市）
井城　俊弥（西宮市）
今井　一三（奈良県）
今井　俊樹（奈良県）
今浜　英成（滋賀県）
糸井　源三（高槻市）
石澤　登（守口市）
石田　俊夫（奈良県）
石原　洋子（島根県）
石丸　武穂（福岡県）
石本　五男（大阪・三島郡）
池田　稲雄（神戸市）
池辺　春雄（洲本市）
池村　保雄（豊中市）
入江　勇（大阪市）
上野　満（神戸市）
江田　政喜（神戸市）
岡部　稔（大阪市）
小川　恵将（愛知県）
小倉　俊彦（愛知県）
小野　修市（京都市）
大内由紀夫（教職員）
大津　照典（河内長野市）
長田　尚（西宮市）
長崎　武可（奈良県）
影山　良夫（鳥取県）
加賀妻美義（東京都）
加藤　眞（奈良県）
梶岡健次郎（和歌山市）
金倉　正邦（大阪市）
川人準一郎（大阪市）
川村　英雄（茨木市）
城戸　寿彦（福岡県）
木田　雅子（吹田市）
木村　忠雄（東大阪市）
河野光次郎（京都市）
公江　允男（西宮市）
佐々木　諒（新潟市）
坂井　忠男（堺市）
坂本　眞一（大阪市）
作栄　寿治（大阪市）
沢田　喜和（大阪市）
芝原　隆啓（豊中市）
新城　利彦（那覇市）
進藤　浩二（吹田市）
島津　礼次（芦屋市）
島田　晴夫（三木市）
鈴木淳三郎（堺市）
瀬古　松久（滋賀県）
玉木　雄三（教職員）
高石　孟重（愛媛県）
高橋　正通（石川県）
大門　将二（奈良市）
谷口　誠也（和歌山県）
田中　憲三（豊中市）
田中　泰次（伊丹市）
田波　政明（豊中市）
千原　義彦（尼崎市）
辻　武史（和歌山県）
辻川　弘（豊中市）
壺山　豊（大阪市）
土井　昭一（吹田市）
土肥　忠幸（寝屋川市）
飛永　良一（福岡県）
冨永　知孝（愛媛県）
渚　純夫（宝塚市）
中浦　茂雄（尼崎市）
中島　克良（三重県）
中島征士郎（四条畷市）
中田　忠一（大東市）
中橋　元治（大阪市）
中道　総一（守口市）
中村佐多志（宝塚市）
中村　広（八尾市）
新田　義紀（東大阪市）
西村真喜子（豊中市）
能勢　隆夫（兵庫・氷上郡）
橋本　昇治（四条畷市）
橋本徳太郎（香川県）
広政　寛（山口県）
小童谷脩之（大阪市）
平沢　農一（大阪市）
平野　稔（松江市）
古川　保（池田市）
藤井　忠夫（奈良市）
藤井　広治（滋賀県）
福原　正（島根県）
前田　和雄（大阪市）
牧野　康之（京都・久世郡）
松尾　隆児（熊本市）
松本　俊一（静岡県）
政　哲男（東大阪市）
前田　京一（川西市）
増田　益信（大津市）
牧野　正司（京都市）
宮崎　一也（大阪市）
宮本　政春（東大阪市）
宮本　豊（神戸市）
溝口紀美子（奈良県）
水野　善夫（奈良市）
森本　暁夫（奈良県）
山口　辰雄（教職員）
山口　利雄（教職員）
山添　裕弘（羽曳野市）
山中　義孝（川西市）
八木　昭夫（宝塚市）
吉岡　和正（高槻市）
吉田　良英（岡山市）
渡辺　良輝（広島県）

◆八万円
石塚　英昭（滋賀県）

◆七万円
東田　博夫（大阪市）

◆六万円
小宮　清治（長崎県）

◆五万八〇〇〇円
榊原　芳雄（愛知県）

◆五万五〇〇〇円
金　亨烈（枚方市）

◆五万円
阿部　尚（徳島市）
安倍　光義（広島県）
安東　秀夫（大阪市）
吾郷冨美子（大阪市）
厚見　武史（兵庫・加古郡）
荒川　忠昌（福井市）
荒木　巌（京都・加佐郡）
荒木　壮治（尼崎市）
荒木　則千（神奈川県）
荒木　道之（福井市）
秋田　秋男（奈良県）
秋田　明満（茨木市）
新井　正夫（名古屋市）
青木　伸夫（愛媛県）
青谷　茂介（貝塚市）
青山　茂男（箕面市）
赤谷　昭一（大阪市）
赤永　光作（大阪市）
赤堀　弘之（愛知県）
赤松　進（福岡県）
浅見　正信（尼崎市）
相澤　努（盛岡市）
朝倉　章（長岡京市）
朝田　和（四条畷市）
天野　栄（西宮市）
東　稔（奈良県）
東　幸夫（和歌山市）
伊藤　邦子（明石市）
伊藤　肇（宇治市）
伊藤　昌慶（大阪市）
伊藤　善明（豊中市）
伊藤　芳郎（三重県）
井川　隆治（奈良県）
井沢　信良（兵庫・加古郡）
井谷正一郎（貝塚市）
井上　忠（姫路市）
井上　敏昌（神戸市）
井上　満（奈良県）
井野川芳郎（岡山市）
磯辺　五郎（川西市）
一ノ瀬　隆（尼崎市）
稲井　富雄（大阪市）
家永　雅充（尼崎市）
乾　修（兵庫・美方郡）
乾　忠雄（高槻市）
岩崎　善信（尼崎市）
岩田　齊（豊中市）
岩谷　光明（相生市）
岩野　正夫（三重県）
今井　敏造（大阪市）
今市　保美（池田市）
糸谷　浅吉（河内長野市）
出原　要（岡山市）
生島　幸男（大阪市）
生口　博敬（広島県）
生地　幸雄（河内長野市）
石井　健一（大阪市）
石井　弘（宝塚市）
石川　隆司（尼崎市）
石上　邦雄（豊中市）
石田　純（山口市）
石田　晋誠（兵庫・美嚢郡）
石田　康雄（宝塚市）
石橋　喜典（京都・船井郡）
石松　信（泉佐野市）
石丸　輝（長崎県）
石住　義孝（池田市）
泉本　幸雄（岸和田市）
池田　哲（福岡県）
池田　菊子（八尾市）
池田　成實（伊丹市）
池田　保雄（神戸市）
池永　裕夫（相生市）
池邊　和信（熊本県）
入江フミ子（大阪市）
飯田　彪（八尾市）
飯盛　謙蔵（福岡県）
和泉　克司（鳥取県）
鵜飼　隆司（愛知県）
臼井　俊男（東京都）
浦川　龍雄（西宮市）
浦田　友巳（尼崎市）
牛尾　進一（兵庫・神崎郡）
魚田　和之（八幡市）
氏家　洋（富田林市）
上島　仁（奈良県）
上杉　明（大阪市）
上田　昭彦（豊中市）
上田　薫（吹田市）
上田　憲尚（和歌山市）
上田　正美（岡山県）
上野　勝一（大阪市）
植木　正洋（吹田市）
植村　健三（茨木市）
植村　正夫（大阪市）
打道　利行（山口県）
内海　和子（広島県）
梅田　和郎（山口県）
梅田　輝昭（熊本県）
梅原　郁（京都市）
越前　邦夫（富山県）
榎本　正人（東大阪市）
榎本　孝（豊中市）
榎原　智（吹田市）
江越　正美（吹田市）
江島　正剛（福岡県）
江本　裕一（大阪市）
奥　肇（大阪・泉北郡）
奥田　憲志（鳥取県）
奥西　宏己（京都市）
奥野　仁郎（尼崎市）
奥村　博昭（高槻市）
岡井　盛治（神戸市）
岡崎　和雄（和歌山市）
岡田　健志（茨木市）
岡田　孝夫（西宮市）
岡田　武夫（尼崎市）
岡田　全啓（奈良県）
岡西　一弥（宇治市）
岡部　和良（三重県）
岡室　覚（大阪市）
岡本　一郎（大阪市）
岡本　克己（岡山県）
岡本　正昭（尼崎市）
岡本　幹夫（三田市）
岡山　実（鳥取市）
荻野　忠夫（兵庫・氷上郡）
桶川　康男（尼崎市）
緒方　敏信（大阪南河内郡）
小川　哲男（大東市）
小川　敏彦（岐阜県）
小川　博（姫路市）
小川　正夫（豊中市）
小川　満（堺市）
小倉　茂子（大阪市）

（4面につづく）

「関西大学創立一〇〇周年記念報」№5（創立一〇〇周年記念事業事務局発行）より転載。

〈個人〉の寄付については、寄付申込書に記入の氏名を掲載。関西大学の顧問・理事・監事は（役員）、教職員（嘱託及び外郭団体の職員等を含む）は（教職員）、名誉教授・名誉校長及び退職者は（元教職員）と表示。また、学生・生徒・園児の父母、校友及び篤志家は原則として次の基準で（　）内に住所の府県名、市名等を表示した。①大阪府、京都府、兵庫県については市・郡名。②その他の都・道・県については都・道・県名。ただし、都・道・県庁の所在地については市名。

〈法人〉〈団体〉の寄付については、寄付申込書に記入の法人名または団体名と代表者名を掲載。

（3面からのつづき）

小田　威夫（千葉県）
小田　徳二（広島市）
小土井　悟（山口県）
小野　治雄（宝塚市）
小野　昌弘（愛媛県）
小野　勝（西宮市）
小畑　孝夫（香川県）
織田　清光（八尾市）
折井　健（京都市）
大井英三郎（堺市）
大内　宏（大阪南河内郡）
大江喜多雄（大阪市）
大草　一政（西宮市）
大久保昭夫（熊本市）
大熊　陳男（岡山県）
大倉　繁昌（明石市）
大谷　成一（大阪市）
大谷　弘（埼玉県）
大谷　森繁（奈良市）
大塚　藤男（大阪市）
大野　忠男（京都市）
大場　襄二（富田林市）
大林喜代治（滋賀県）
大村　武雄（大阪市）
大矢　五朗（大阪市）
大湾　宗利（四条畷市）
尾井　晃（大阪市）
尾崎誠三郎（岡山県）
尾崎　康久（大阪市）
尾澤　克躬（大阪市）
尾関　正蔵（愛知県）
尾田　新（大阪市）
加地　淑久（愛知県）
加藤　晴夫（京都市）
加藤　弘（北海道）
加味　正明（箕面市）
河合　恒（岐阜県）
河合　迪（尼崎市）
河合　泰恵（鳥取県）
河内　義三（大阪市）
河原　厳（吹田市）
河原　正（豊岡市）
河辺　弘（寝屋川市）
河面　愛彦（静岡市）
垣内　司郎（大阪市）
柿沼　信夫（大阪市）
柿原　大治（大阪市）
角　和夫（豊中市）
釜田　弘（神戸市）
鎌田　豊実（堺市）
苅田　政則（愛媛県）
亀有　正男（茨木市）
亀井　一光（吹田市）
亀田　徳郎（千葉市）
亀山久仁生（堺市）
金井　末数（大阪市）
金治　卓哉（竜野市）
金田　公俊（大阪市）
鍵田　好美（尼崎市）
元明　栄成（宮崎県）
上山　宏（和歌山市）
神崎　嘉穂（奈良県）
神野　富夫（大阪市）
川上　滋毅（愛媛県）
川島　孝司（静岡県）
川瀬　義一（高槻市）
川端　清（尼崎市）
唐川　次夫（大阪市）
柏　敬造（福岡市）
片尾　宏（大阪市）
片桐　利弥（福岡県）
片場　清宏（山口市）
片山　重三（宝塚市）
籠谷　清（大阪市）
岸野　滋（豊中市）
喜田　二郎（兵庫・三原郡）
菊地　和夫（高槻市）
菊池　重雄（大阪市）
北　新造（和歌山県）
北川　恒治（泉佐野市）
北川　安行（滋賀県）
北川　弥（長岡京市）
北野　高雄（福井県）
北村　晃信（高知市）
木曽　邦治（広島県）
木藤　禮二（京都市）
木下　悟（堺市）
木下　光生（三重県）
木部　稔（大阪市）
木村　栄志（松原市）
木村喜久雄（大阪市）
木村　敏定（福岡県）
木村　利弘（大阪市）
木村　和男（和歌山市）
木和田勝朗（広島県）
久保　隆（奈良県）
久保　楢和（藤井寺市）
久保田　皎（京都市）
久保田　剛（芦屋市）
九喜　洋三（大阪市）
熊谷　昌治（広島県）
熊野　千春（大阪市）
栗山　紀征（尼崎市）
桑原　厚（京都市）
桑原　幸子（大阪市）
桑原ミヨ子（大阪市）
鍬田　正之（奈良県）
工藤　隆昭（福岡県）
工藤　芳雄（山口県）
国行研一郎（山口県）
黒岩　修（堺市）
倉田　信（石川県）
倉地　武（和泉市）
草壁　利弘（八尾市）
楠　辰幸（松山市）
楠木　恵博（大阪市）
近藤　公夫（向日市）
近藤　重人（大東市）
古林　浩治（徳島県）
五味　益男（長野県）
香西　真也（兵庫・川辺郡）
高坂　敏行（姫路市）
鴻和　隆雄（姫路市）
国府谷　済（津市）
今　瞭美（北海道）
児玉　大作（岡山県）
小庄　正二（大阪市）
小西　徳一（奈良県）
小西　俊毅（高槻市）
小西　久雄（川西市）
小西　博（茨木市）
小橋　文雄（岡山市）
小林　公威（岡山県）
小林　功（奈良市）
小松　兵衛（愛媛県）
小松陽之輔（姫路市）
小峰　照治（川西市）
小八重敏男（泉佐野市）
小山　巧（伊丹市）
小山　房三（奈良市）
上月　春治（神戸市）
是松　範之（奈良市）
肥塚　君雄（吹田市）
粉川　見（和歌山市）
籠谷　治夫（姫路市）
境　久満（吹田市）
佐々木　清（広島県）
佐々木　茂（京都市）
佐々木将吾（広島市）
佐々木孝明（広島県）
佐々木千世子（岐阜県）
佐々木敏雄（北海道）
佐々木　弘（大阪市）
佐々野良三郎（長崎県）
佐武　正敏（箕面市）
佐藤　寿夫（大阪市）
佐藤　卓治（広島県）
佐藤　八郎（吹田市）
佐藤　真澄（明石市）
佐藤　元三（名古屋市）
佐野　駿一（高松市）
佐伯　武士（四条畷市）
斎藤　貞次（東京都）
坂井　和弘（茨木市）
坂口　勝利（福岡県）
坂口武一郎（滋賀県）
坂田　克己（奈良市）
坂田　文彰（福岡県）
坂田　正美（広島県）
坂本　弘喜（宝塚市）
阪本　幸一（神戸市）
榊原　畯六（寝屋川市）
三枝　英雄（香川県）
三川　和男（広島市）
酒本　勝美（竜野市）
斉藤　辰典（三重県）
沢井　隆（大阪市）
沢井ハマ子（大阪市）
塩田　義人（神戸市）
塩谷　武雄（京都市）
下條　武男（枚方市）
志賀　則夫（奈良市）
志水　唯男（兵庫・宍粟郡）
柴田　和男（奈良県）
柴田誠一郎（福井県）
柴田　稔（西宮市）
芝野　勍晟（茨木市）
渋谷　節己（三重県）
重兼　勇（西宮市）
重盛　真夫（三重県）
重吉　豊（尼崎市）
新谷　一（東京都）
新谷　昌弘（大阪市）
新町　清美（兵庫・揖保郡）
清水　勲（豊中市）
嶋田　匡男（奈良市）
白石　卓三（福岡市）
白石　頼喜（名古屋市）
白方　正一（広島県）
冷水　勇（西宮市）
砂川　菊夫（大阪市）
杉浦　武雄（奈良県）
杉浦　康之（豊中市）
杉田　城助（宮崎市）
杉原　重之（岐阜県）
杉本　滋（大阪市）
杉本　忠男（和歌山市）
杉本　豊信（神戸市）
菅野　雄之（大阪市）
末浪　利治（奈良県）
末廣　治（神戸市）
鈴井喜代三　清（山形県）
鈴木　国男（福島県）
鈴木　住幸（大阪市）
鈴木　琢衛（松山市）
鈴木　侃男（静岡県）
芹田　文一（門真市）
瀬川　信彦（豊中市）
瀬古健次郎（広島県）
關根　英喜（三重県）
園　泰夫（和歌山市）
空木　昭三（京都市）
十河　博（吹田市）
臺　博三（広島県）
伊達　昌郎（岡山市）
玉井　清司（松山市）
玉井　俊一（尼崎市）
玉井松次郎（奈良県）
玉置　雅昭（尼崎市）
玉島　利重（大阪市）
玉村　堅治（京都市）
高岡　一博（吹田市）
高木　淳利（茨木市）
高木　昭男（愛知県）
高木　次男（大阪市）
高巣　大（福岡県）
高田　清（加古川市）
高田　克美（藤井寺市）
高寺　正広（尼崎市）
高野　勢一（高槻市）
高野東洋雄（奈良県）
高橋　誠一（四条畷市）
高橋　昇（福岡県）
高橋　昭吾（福島県）
高橋　敏彦（尼崎市）
高橋　英雄（京都市）
高橋　義直（神戸市）
高橋　良平（泉大津市）
高原　悠児（金沢市）
高見　候宏（門真市）
高本　幸治（大阪市）
垂水　日支（豊中市）
多田　茂直（大東市）
多田　正俊（香川県）
多野　英之（西宮市）
大工　二郎（大阪市）
滝沢　完司（大阪市）
瀧内　厳（伊丹市）
辰己　龍也（四条畷市）
谷　昭遵（岐阜県）
谷口　澄夫（伊丹市）
谷口　守（豊中市）
谷村　義雄（茨木市）
丹野　力壽（大阪市）
竹内　敦男（四条畷市）
竹内　寿（大阪・泉南郡）
竹田　幸造（大東市）
竹本　久男（貝塚市）
竹安　太（鳥取県）
田上　茂（神戸市）
田島　茂男（西宮市）
田所　稔生（吹田市）
田中　友治（堺市）
田中　計博（津市）
田中　脩一（千葉県）
田中　誠二（亀岡市）
田中　晟介（尼崎市）
田中　孝夫（八尾市）
田中　健（尼崎市）
田中　稔男（尼崎市）
田中　富夫（京都市）
田中　則雄（鳥取市）
田中　秀一（大阪市）
田中　仁（鳥取市）
田中　正一（大阪市）
田中　実（高砂市）
田中　稔（京都市）
田中　實（伊丹市）
田中　義人（鳥取市）
田中　善久（滋賀県）
田中　龍三（広島県）
田中　平（岸和田市）
田辺　孝夫（東大阪市）
田辺　嘉之（豊中市）
田渕　清彦（川西市）
田村　史郎（大阪市）
田村　正（兵庫・三原郡）
田和　八郎（京都市）
民谷　太一（奈良県）
龍野　守夫（鹿児島県）
知念　義光（那覇市）
筑紫　正直（熊本市）
辻　克己（津市）
辻　志郎（和歌山県）
辻井　眞二（京都市）
辻川　一人（岡山県）
辻本　照明（奈良県）
津田　友義（大阪市）
塚田　康策（茨木市）
塚田　則男（福井県）
塚原　周（奈良市）
佃　邦四郎（加古川市）
柘植　清道（岐阜県）
辻　馨（高槻市）
辻田　晴一（尼崎市）
辻本　亨（徳島市）
坪井　秋義（摂津市）
土屋　正雄（名古屋市）
寺崎　昌市（奈良県）
寺田　都男（西宮市）
寺田　正信（大阪市）
寺西　三郎（東京都）
戸清　隆雄（大阪市）
鳥取　定由（寝屋川市）
鳥山三智夫（福井県）
土井本　守（吹田市）
刀祢　文吾（羽曳野市）
徳山　彰一（加古川市）
豊島　正夫（広島県）
豊田　勝夫（広島県）
豊田　宏（吹田市）
友澤　保（大阪市）
永幡　泰彦（西宮市）
永森　邦夫（富山県）
中井　信男（京都市）
中家　義明（枚方市）
中尾英二郎（大阪市）
中尾憲四郎（大阪市）
中尾　孝治（愛媛県）
中尾　静明（大阪市）
中尾　隆彦（奈良県）
中尾　恒喜（岡山県）
中尾　元也（東大阪市）
中川　慧（石川県）
中川　孝男（大阪・豊能郡）
中川　近雄（大阪市）
中川　昌雄（守口市）
中越喜久徳（高知市）
中嶋　健夫（高槻市）
中田　辨吾（兵庫・川辺郡）
中田　雅己（大阪市）
中野　勝彦（三重県）
中野　力（大阪市）
中野　豊治（池田市）
中野　晴夫（伊丹市）
中畑　隆生（福岡県）
中村　昭吉（京都市）
中村　一郎（奈良県）
中村　邦幸（伊丹市）
中村　賢（広島市）
中村　卓司（川西市）
中村　一郎　勤（宝塚市）
中村　豊（高槻市）
中家　利国（岸和田市）
中山　秀雄（神戸市）
中山　弘（藤井寺市）
仲谷　貞夫（京都市）
仲西　正則（京都市）
長尾　光男（大阪市）
長澤　武（兵庫・揖保郡）
長谷　積二（兵庫・宍粟郡）
長浜　治男（福井市）
内藤　稀行（大阪市）
鍋田　満（愛知県）
南口　弘（吹田市）
西谷　白（奈良県）
西田　助忠（和泉市）
西田　範雄（大阪南河内郡）
西田　秀雄（尼崎市）
西部　和明（松山市）
西村　彰（岡山市）
西村　勇（大阪市）
西村　巌（尼崎市）
西村　薫（門真市）
西村公一朗（奈良市）
西村　穣二（滋賀県）
西村　寿勝（滋賀県）
西村　正雄（茨木市）
西村　元憲（松原市）
西村　尤克（北海道）
西本　護（大阪市）
西脇　保（川西市）
丹羽　勗（大阪市）
沼波　正美（岐阜県）
根尾　隆昭（高槻市）
野崎　茂（西宮市）
野末　正治（愛知県）
野々宮守孝（川西市）
野林　英男（守口市）
野辺　孝男（赤穂市）
野間　慶蔵（豊中市）
野間　豊（愛媛県）
花井美世子（教職員）
花尻　典夫（堺市）
花本　宣昭（鳥取市）
橋本　友宏（吹田市）
橋本　秀夫（大阪南河内郡）
原　治郎（広島市）
原　正照（茨木市）
原　明（神戸市）
原田　一郎（滋賀県）
原田　薫（大阪市）
張田英太郎（京都市）
長谷部雍幸（長野県）
馬場　和彦（岡山県）
畑　二夫（宝塚市）
畑　弘司（兵庫・多紀郡）
半田　昭二（大阪市）
半田　吉男（豊中市）
浜田　保広（西宮市）
浜名　昇司（尼崎市）
浜中　昭夫（尼崎市）
服部　一也（神戸市）
服部　吉真（神戸市）
林　茂（尼崎市）
林　恒夫（東大阪市）
林　輝（川西市）
林　治男（岐阜市）
林　裕昭（和歌山市）
林　正三（岐阜県）
林田　彰久（大阪市）
林田　正孝（奈良市）
濱口　憲一（奈良県）
濱川　憲二（岡山市）
濱野　了三（尼崎市）
久山　恒夫（大阪市）
広瀬　健三（池田市）
広田　吉郎（広島市）
広畑　惠三（和歌山県）
人見　卓志（岡山市）
東　敏光（伊丹市）
東谷　英一（奈良県）
日高　俊三（神戸市）
日名子　薫（茨木市）
日野　主市（松山市）
日野　正之（福岡県）
日俣　正三（豊中市）
樋口　尊幸（広島市）
樋口　富造（埼玉県）
樋口　英登（山口県）
姫田　佳三（交野市）
兵頭　喜晴（愛媛県）
平井　正美（寝屋川市）
平岡　喜博（高槻市）
平田　粂和（大阪市）
平田　巽（福知山市）
平沼　義輝（奈良県）
平山　弘志（奈良県）
廣川　保人（広島県）
古川　一郎（島根県）
古山　通代（茨木市）
舟本　定男（茨木市）
吹本　晋（神戸市）
船橋　延禎（堺市）
藤井　昭男（姫路市）
藤井　広造（大阪市）
藤井　幸子（高松市）
藤井三津夫（明石市）
藤井　保雄（門真市）
藤岡　正（宇治市）
藤川　保雄（奈良県）
藤田　和夫（芦屋市）
藤田　欣一（鳥取県）
藤田　憲一（大阪市）
藤田　光一（大阪市）
藤田　博（愛知県）
藤田　雅由（神戸市）
藤田　幸蔵（大阪市）
藤巻　幸蔵（大阪市）
藤光　怜紀（尼崎市）
藤原　貞利（神戸市）
藤原　坦（西宮市）
藤原　正人（守口市）
福井　耕一（西宮市）
福井　利男（奈良県）
福井　行男（兵庫・水上郡）
福川　勲（吹田市）
福島　啓一（岡山市）
福島　靖二（枚方市）
福島　寛（大阪市）
福田　敬爾（福岡県）
福田　富次（奈良県）
福田　清次（奈良県）
福田　久満（吹田市）
福田　輝雄（西宮市）
福田　茂（京都市）
福田　博（茨木市）
福田　公威（岡山市）
福田　功（奈良市）
福田　兵衛（愛媛県）
福田　坦（西宮市）
福田　泰夫（和歌山市）
福田　昭三（京都市）
福田　博（吹田市）
福田　昌郎（岡山市）
福田　清司（松山市）
福田　清（加古川市）
福田　克美（藤井寺市）
福田　一人（岡山県）
福田　照明（奈良県）
福田　友義（大阪市）
福田　邦四郎（加古川市）
福田　則男（福井県）
福田　周（奈良市）
福田　利重（大阪市）
福田　堅治（京都市）
福田　一博（吹田市）
福田　淳利（茨木市）
福田　昭男（愛知県）
福田　次男（大阪市）
福田　大（福岡県）
福田　清（加古川市）
福田　克美（藤井寺市）
福田　正広（尼崎市）
福田　勢一（高槻市）
福田東洋雄（奈良県）
藤井　誠一（四条畷市）
藤井　昇（福岡県）
藤井　敏定（福岡県）
藤井　正明（寝屋川市）
藤井　英二（大阪市）
藤井　秋義（名古屋市）
藤井　昌市（奈良県）
藤井　正雄（名古屋市）
藤井　昌市（奈良県）
藤井　秋義（摂津市）
藤井　則男（福井県）
藤井　則男（福井県）
藤井　則男（福井県